

速報



国土交通省中国地方整備局 土師ダム管理所

土師ダムの洪水調整について

前線による広島県北部の大雨に対応した土師ダムの効果

平成25年8月30日～9月5日

広島県安芸高田市に位置する土師ダムでは、前線の降雨で、30日から降り続けた雨がダム上流域平均で累加雨量253.4mmとなる大雨となりました。

この降雨による江の川から土師ダムへの流入量が4日午前10時20分で最大432m³/s、ダム下流放流量257m³/sでした。下流の吉田観測所において、同日12時ごろ約68cmの水位減の効果があったと推計されます。

土師ダムの防災操作により、はん濫危険水位を超えなかったと推定されます。



問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 土師ダム管理所
電話 0826-52-2455 管理係 中脇

土師ダム管理所

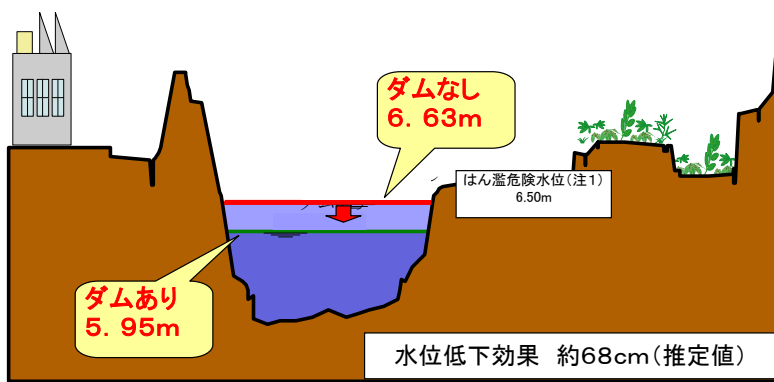
**平成25年8月30日～9月5日の出水における
土師ダム防災操作効果について【速報】**

平成25年9月6日

※速報値のため今後数値を変更する場合があります

土師ダム流域では、8月30日5時から9月5日2時にかけて累計で253.4ミリメートルの降雨があり、4日10時20分に土師ダムへ流れ込んでくる水の量が毎秒432立方メートルを記録しました。この水の量に対して土師ダムによる防災操作で、吉田地点(ダム下流10km付近)において約68cmの水位低下ができたものと推定されます。土師ダムの防災操作により、はん濫危険水位を超えなかったと推定されます。

吉田地点(ダム下流10km付近)



注1:はん濫注意水位とは、出水時に災害が起こるおそれがある水位。河川のはん濫の発生に注意を求めめるレベルに相当する。

注2:水防団待機水位とは、水防団が待機する水位。住民に行動を求めめるレベルではない。

